

議案第21号

**問** 成年後見制度の利用支援事業を増額された理由は。

**答** 後見人の報酬負担をいらないするもので身寄りのない高齢者が非常に増えており7年度5人8年度9人分計上しました。

議案第22号

**賛成多数で可決**

**問** 訪問看護ステーションの利用実績が大幅に増えて1名増員か欠員で増員か、利用者の増減に絡んでの増員か。

**答** 正規職員が1名増えた理由は、今まで会計年度の職員さんでしていましたが、今回は正規職員で対応との人事課との協議の結果令和8年度予算を上げさせていただきました。

議案第23号

**賛成多数で可決**

質疑討論はなく

**賛成多数で可決**

議案第24号

**問** 地震の時に液状化によるマンホールの浮上対策工事は毎年されているのか。

**答** 地震対策のマンホール液状化については昨年度に管路を進めさせていただきました。

**賛成多数で可決**

**総務  
常任委員会**

付託案件 7件  
行政視察

議案第4号

**全員賛成で可決**

議案第5号

**全員賛成で可決**

議案第10号

**全員賛成で可決**

議案第25号

**問** 他所での不適切事案もあり、市として指定管理者に人件費基準を設け、再発防止を徹底する考えはあるのか。

**答** 今後は、指定管理者の資金用途を調査し監査体制も強化するという方針を示します。

**全員賛成で可決**

議案第26号

**問** 審査方式で指定管理者公募選定委員会において、都度、委員長に専決をお願いすることを決めた上で実施していることで、委員会を選定する場合もあるということと捉えていいか。

**答** その通りです。

**全員賛成で可決**

議案第27号

**問** 市が直面する課題に多文化共生に向けた取り組みが必要と記載があるが、課題整理す

る中では1つだけを行うのではなく、総合的に取り組むとの記載のほうが良いか。

**答** 書き方については今後、十分市民に分かりやすくしていきたいと思えます。

**問** パブリックコメントをやめ、代替の手法を取られている自治体が増えてきている中、

湖南市の見解は。

**答** 現在のパブリックコメントでは意見が集まりづらい状況ですが、それも含め、今までのやり方がすべてではなく、新たな意見を出しやすい方法を考えていく必要はあると認識しております。

**問** 具体的な取り組みに広告収入とあるが、その内容は。

**答** 例えば広報誌の中にある広告であるとか、

可不可は別ですが、例えば公共施設の名前を付与する命名権ネーミングライツの募集などです。

**賛成多数で可決**

議案第30号

**問** 他市町の傾向はどうなっているのか。

**答** 現在19市町中10市3町が県統一の標準保険料を進めており、残り6市が令和11年度を目途に進めています。

**問** 保険料の決定プロセスと市民意見の反映は。

**答** 湖南市は平成30年以降の改定がなく、基金もあり県標準より低水準の保険料だったが、人口減少、医療費の増加、基金残高を鑑みても値上げは不可避であり、市は広報誌などを通じて市民への丁寧な説明を実施しています。

また自治体で設置することが定められている。

国民健康保険事業の運営に関する協議会が存在し、被保険者の代表や市民の方も入っておられ、そこでの答申を受け市長が決定し、議会へと上程されており、

そちらでも都度説明をさせていただいております。

**賛成多数で可決**

**行政視察**

日時 1月29日～30日

静岡県沼津市

沼津市の防災・減災

対策について

静岡県焼津市

新庁舎建設事業について

